

今回は、自分の役割について書かれた物を紹介します。

あなたの周りでイキイキと輝いている人はどんな人ですか？

今オリンピックも終盤に入り、どのアスリートたちも、キラキラされています。スポーツを通して、勇気と感動を与えることが、自分たちの役割だと思われているからでしょうね。

私の知り合いに、自分の役割に気づきまるで金メダリストのように輝いている女性がいます。彼女とは、数年前に知人から紹介して頂き、彼女の手料理をご馳走になりました。その料理の味が素晴らしかったこと。今でもその味が忘れられません。彼女は先天性脳性マヒを持って生まれました。言葉もほとんど喋れません。手も、左右 1 本だけ伸びていて、あとはカチカチです。歩くのも大変です。生まれた時から、たくさんものを奪われて生きていますが、先天的な素晴らしい舌を持って生まれたんです。動く 1 本の指で、いろんな料理を作ります。家族の為、時々訪れる人のために、食事を作っていました。あるとき、彼女の料理を食べた人が、その味に感動し、スカウトされたんですね。その人は、問題を抱えた子達（引きこもり、ウツ等）を集めて、北海道で大きな農場を営んでいます。その集団生活の中ではもめごとが絶えず、言い訳も多かったそうです。その人は、重度障害を持った彼女に、三度三度の食事を担当してもらおう事で、言い訳ばかりしている彼らに気づかせようとされたのです。スカウトされた彼女は、ポロポロと涙しながら

「『私に役割くれるの？』私はこんな体に生まれて小さい時から、何のお役にたつこともできなかった。この体なので、小さい時からお母さんを何度も恨んだ。お母さんは、そのたびに、『あんたは意味がなく生まれてきたんじゃない。お前にはお前の役割があるんだ』と。だけど私はそのことが理解できなくて何度もお母さんにくっつくかかった。そして、やっと出会った私の役割。これからの人達のために、この体で役に立つことであれば、北海道へ行きます」

そう言って九州から誰一人知り合いがいない北海道へ、その土となる覚悟で旅立ちました。今は問題を抱えた子たち全員の心にスイッチが入って、言い訳を言わなくなり、素晴らしい農作物を作ろうと励んでいるそうですよ。私もたった 1 度しかお会いしていませんが、彼女の想いに心が打たれましたね。

「人は役割で輝く」

という言葉も、よく耳にしますが、まさにその通りだな、と思います。「自分も人の役に立ち、この世で必要な人間なんだ」と感じられるからこそ、輝くのですよね。

Q 1 : オリンピックの選手の役割は何だと筆者は考えていますか？

A 1 : ()

Q 2 : あなたを輝かせる役割はどんなことですか？

A 2 : ()